

柏崎刈羽原子力発電所 指摘事項に対する回答整理表(工認)(入力地震動について)

提出年月日:2020年4月16日
東京電力ホールディングス株式会社

NO	図書			指摘日	コメント内容	回答日	状況	回答	資料等への 反映箇所	備考
1	—	工事計画に係る説明資料 (入力地震動について)	P1	2019/11/13	解放基盤表面の設定について、基準地震動策定時と入力地震動策定時の違いをPS検層の結果や地質図など具体的な根拠を示した上で設定の妥当性を説明すること。	2020/1/17	回答済	基準地震動の策定における解放基盤表面の位置と入力地震動の評価における解放基盤表面の位置について、地質柱状図等を示し、妥当性に関する説明を追記しました。	KK7-004改1 工事計画に係る説明資料(入力地震動について)	
2	—	工事計画に係る説明資料 (入力地震動について)	—	2020/1/17	許可時に説明している資料等を引用して、解放基盤表面の設定の妥当性(観測記録との比較等)について説明すること。	2020/1/31	回答済	「3.2 地震観測記録に基づく検討」に、検討条件及び結果について詳細に記載しました。	KK7-004改2 工事計画に係る説明資料(入力地震動について) P6~11	
3	—	工事計画に係る説明資料 (入力地震動について)	P.6	2020/1/17	解放基盤表面の妥当性検討における引戻し深さ(T.M.S.L-180m)の設定の考え方を説明すること。	2020/1/31	回答済	5号機鉛直アレイ観測点及び6/7号機地盤モデルにおいて、 $V_s=720\text{m/s}$ の地層がT.M.S.L.-180mの深度まで共通的に存在していることを追記しました。	KK7-004改2 工事計画に係る説明資料(入力地震動について) P.12	
4	—	工事計画に係る説明資料 (入力地震動について)	P.13	2020/1/17	T.M.S.L-228m以深で $V_s700\text{m/s}$ 以上となることの根拠を示すこと。	2020/1/31	回答済	海水貯留堰位置のT.M.S.L-228m以深で $V_s=700\text{m/s}$ 以上となることの説明を追記しました。	KK7-004改2 工事計画に係る説明資料(入力地震動について) P.19~P.20	
5	—	工事計画に係る説明資料 (入力地震動について)	P.8,15	2020/1/17	P.8 解放基盤表面の妥当性検討結果(スペクトル比較)を踏まえて、妥当とする考え方を整理して説明すること。 P.15 妥当とする考え方については、上記同様に整理した上で説明すること。(考察の充実、表現の見直し)	2020/1/31	回答済	P.14 水平及び鉛直のスペクトル比較結果の考察を追記し、T.M.S.L-134mで定義された基準地震動 S_s をT.M.S.L.-155mに適用することが妥当であることを記載しました。 P.22 水平及び鉛直のスペクトル比較結果の考察を追記し、原子炉建屋周辺に設置される施設及び保管場所の入力地震動の設定が妥当であることを記載しました。	KK7-004改2 工事計画に係る説明資料(入力地震動について) P.14、P.22	
6	—	工事計画に係る説明資料 (入力地震動について)	P.7	2020/1/17	減衰定数(0.01)の設定の考え方を説明すること。	2020/1/31	回答済	設置変更許可申請における減衰定数を参考に、本検討においては0.01の一定減衰を保守的に採用している点について追記しました。	KK7-004改2 工事計画に係る説明資料(入力地震動について) P.13	
7	—	工事計画に係る説明資料 (入力地震動について)	—	2020/1/17	高台保管場所のボーリング調査結果等について説明すること。	2020/3/27	回答済	高台保管場所におけるボーリング調査結果及び解放基盤表面設定の考え方等について、記載しました。	KK7補足-028-9改0 (参考3)「高台保管場所における入力地震動について」	
8	—	工事計画に係る説明資料 (入力地震動について)	P6	2020/1/31	中越沖地震の観測記録の特徴である3つのフェーズについて、説明を充実させること	2020/3/27	回答済	観測記録に見られる3つのフェーズについて、震源モデルとの対応について記載を追加しました。	KK7-004改3 工事計画に係る説明資料(入力地震動について) P.6	

柏崎刈羽原子力発電所 指摘事項に対する回答整理表(工認)(入力地震動について)

提出年月日:2020年4月16日
東京電力ホールディングス株式会社

NO	図書			指摘日	コメント内容	回答日	状況	回答	資料等への反映箇所	備考
9	—	工事計画に係る説明資料(入力地震動について)	P12 P21	2020/1/31	Ss-1を代表波として影響検討している考え方について、スクリーン室等の耐震評価ではSs-3が厳しくなっていることも踏まえて、整理して説明すること	2020/3/27	回答済	P.12及びP.21の解析用地震動の説明に、以下内容を追記しました。 P.12「地盤モデルに基づく2E5に対する2E7の伝達関数は一義的に確定し、両者の周波数特性の比率は地震動に依存しないことから」 P.21「各構造物位置での地盤モデルに基づく基準地震動Ss1に対するT.M.S.L.-80mにおける露頭波の伝達関数は一義的に確定し、両者の周波数特性の比率は地震動に依存しないことから」	KK7-004改3 工事計画に係る説明資料(入力地震動について) P.12,21	
10	—	工事計画に係る説明資料(入力地震動について)	P19	2020/1/31	解放基盤位置の妥当性について、解放基盤以浅の地層と深さに関しての考察を加えること	2020/3/27	回答済	土木構造物と保管場所(東側保管場所及び東側第二保管場所)の入力地震動の設定において、原子炉建屋と同様の地盤モデルを用いることを明記した上で、p19の検討結果をより詳細に記載しました。	KK7-004改3 工事計画に係る説明資料(入力地震動について) P19	
11	—	工事計画に係る説明資料(入力地震動について)	P16,17	2020/1/31	入力地震動の設定方法を踏まえ、記載を適正化すること。	2020/3/27	回答済	土木構造物と保管場所(東側保管場所及び東側第二保管場所)の入力地震動の設定において、原子炉建屋と同様の地盤モデルを用いることを明記しました。	KK7-004改3 工事計画に係る説明資料(入力地震動について) P.16,17	
12	—	工事計画に係る説明資料(入力地震動について)	参考3 P.6	2020/3/27	大湊高台に荒浜Ssを入れる理由を追記すること。		今回回答	高台保管場所の入力地震動評価に用いる基準地震動について、追記しました。	KK7補足-028-9(参考3)改1 高台保管場所における入力地震動について p3	
13	—	工事計画に係る説明資料(入力地震動について)	参考3 P.9	2020/3/27	P.9の水平スペクトルで短周期領域で逆転している部分に関して考察を追加すること。		今回回答	短周期領域で逆転している範囲について、考察を追加しました。	KK7補足-028-9(参考3)改1 高台保管場所における入力地震動について p10	
14	—	工事計画に係る説明資料(入力地震動について)	P.17	2020/3/27	図11底面粘性境界と引き上げモデルの上端が異なって見えるため修正すること。		今回回答	入力地震動設定の概念図を訂正しました。	KK7-004改4 工事計画に係る説明資料(入力地震動について) p17	
15	—	工事計画に係る説明資料(入力地震動について)	参考3	2020/3/27	参考3に高台の地質断面図を追加すること。		今回回答	高台保管場所の地質断面図を追加しました。	KK7補足-028-9(参考3)改1 高台保管場所における入力地震動について p7	